

事務事業名		実践型インターンシップ事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業 <input type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業	
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
	施策名	24 雇用の創出と安定			
	基本事業名	01 働く場の確保			
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業	
所属	部課名	企画政策部企画調整課		全体計画 (※期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	
	課長名	新沼徹			
	係名	企画係	電話 27-3111		
	担当者	山口秀樹	内線 230		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・国(復興庁)の「新しい東北」先導モデル事業に、市内NPO法人が、「実践型インターンシップによる若者の定住・交流モデル構築」事業に応募するにあたり支援する事業。補助金はNPO法人に交付され、市の支出はなし。 ・「仕事・就職」を通じて都市圏から地方へ若者を還流させるものであり、市出身者のみならず、地方に関心の高い若者を地方企業や若手起業家にインターンシップさせ、さらに相互交流の場を設けることで、UIターンにつなげようとするもの。 ・NPO法人が、都市圏の学生を対象として、地場企業への長期(1～1.5ヶ月)にわたるインターンシップを実施し、企業が構想する新規事業の立ち上げに取り組むもの。市は、事業の周知や受入企業情報の提供等で支援する。					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標			
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 実践型インターンシップの実施(NPO)、受入企業紹介、成人式でのPR、ワークショップへの参加 今年度計画(今年度に計画している主な活動) ※前年度と同様 ② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 首都圏の大学生 地元企業 ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 大学生の雇用が有効であることを知ってもらう。 ④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 新規に就労の場が確保される。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 名称 単位 ア 大学生受入依頼のための訪問企業数 社 イ ウ ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ インターンシップ参加学生の人数 人 キ 事業所数(経済センサス) 社 ク ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 受入企業数 社 シ ス		

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
	事業費計(A)		千円	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人					1	1
		延べ業務時間	時間					120	120
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	480	480
		トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	480
⑤ 活動指標		単位					5	5	
		ア 社							
		イ							
		ウ							
⑥ 対象指標		カ 人					5	5	
		キ 社					2,254	2254	
		ク							
⑦ 成果指標		サ 社					1	1	
		シ							
		ス							

事務事業ID	1727	事務事業名	実践型インターンシップ事業
--------	------	-------	---------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成26年度に市内NPO法人から事業計画の提案を受け、平成27年度の「新しい東北」先導モデル事業への応募にあたり支援することとしたもの。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	地方創生の推進において、首都圏から地方への人の流れをつくることが重要施策となっており、働き方も含めた地方への移住のきっかけづくりとして、インターンシップが有効な手段として広がりがつつある。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	受入企業からは、学生の視点に刺激を受け、新たな商品開発もできることから有効であるとの意見が寄せられている。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒	働き手や担い手不足の中、地元企業に首都圏学生も視野に入れた求人を考えてもらうきっかけになるほか、インターンシップでの成果によって、若年者の雇用の確保につながることから、政策体系と整合している。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒	長期間にわたるインターンシップは、学生はもとより、受入企業のメリットも大きく、地元企業の事業開拓支援の一環として公共が関与することで、円滑に実施できることから妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒	大学生の雇用が、受入企業にもメリットがあることを理解してもらえているので、対象・意図は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒	受入企業が1社にとどまっていることから、受入企業を増やすことで、成果の向上が期待できる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒	民間主導の取組であるが、地方への人の流れをつくることは、当市の人口減少対策にもかなうものであり、継続して実施できるよう支援する必要がある。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒	岩手大学及び岩手県立大学によるCOC+事業 COC+事業は、県内大学生の短期のインターンシップを想定しており、本事業とは対象者と手法が異なり、統合できない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	民間主導で実施したものであり、市負担はない。 今後においては、市としての定着化に向けた取組が必要となる。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒	基本的に民間主導で実施しており、削減の余地はない。 今後においては、市として定着化に向けて取り組むにあたり、対応業務が発生するものと思われる。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒	受入企業については、学生の希望等も考慮し、比較的小規模な企業に絞って訪問し、依頼していることから公平である。
公平性 評価			

事務事業ID	1727	事務事業名	実践型インターンシップ事業
--------	------	-------	---------------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<b>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</b> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>		① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<b>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</b> 長期間のインターンシップは、受入企業において、新たな事業創出等のメリットが大きく、有効な手段である。 民間主導で実施した事業であるが、実践型インターンシップを地元企業に活用してもらうためには、さらなる周知が重要であり、NPO法人の活動を側面から支援する必要がある。																			
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
<b>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</b> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> (上記方向性に対する具体的な内容) 民間主導での取組を基本としつつ、地元企業の受入増加に資する周知が必要である。		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上		●																														
	維持			×																													
	低下		×	×																													
<b>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</b> 大船渡商工会議所や気仙雇用開発協会等と連携して周知を図る。																																	

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部企画調整課長	新沼 徹
-------	-------------	------

<b>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</b> <b>① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</b> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <b>② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</b> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																																	
<b>(2) 2次評価者としての評価結果</b> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>		① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<b>(3) 評価結果の根拠と理由</b> 本事業は、参加者(学生)及び受入企業双方が大きな効果を実感できる事業であり、市にとっても、地方創生の推進に資する大変有用な事業である。 受入企業の増加及びそれにつながる本事業効果の周知・PRが重要である。																			
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
<b>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</b> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> (上記方向性に対する具体的な内容) 多様な媒体を活用して、本事業の内容、効果等を市内外で積極的に周知及びPRする。 本事業に対する中長期的な展望を考慮した支援のあり方等を検討する。		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上		●																														
	維持			×																													
	低下		×	×																													

### 5 最終評価結果

<b>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</b>  
------------------------------------